

希少疾患で難病の

視聴無料 申し込みが必要です

NMOSD (視神経脊髄炎スペクトラム障害)と

ALS (筋萎縮性側索硬化症)は

どんな病気?

診断方法と
治療法について

開催日時

2025年

4月12日(土)

14:00~15:30

ライブ配信

※見逃し配信はございません

NMOSD(視神経脊髄炎スペクトラム障害)は、中枢神経系が障害される自己免疫性疾患です。主に視神経障害(視力の低下、視野が欠ける、目の奥の痛み)、脊髄障害(しびれ、ピリピリした痛み、尿失禁、排尿・排便障害)を生じます。一方、ALS(筋萎縮性側索硬化症)は、脳からの指令を筋肉に伝える運動神経が何らかの原因で損なわれ、思い通りの動作が次第にできなくなり、筋肉がやせ細っていく病気です。例えば、ものがうまくつかめない、足が前に出ない、しゃがんだとき立ち上がりにくい、ろれつが回りにくい、ラ行やバ行がうまく発音できない、しゃべりにくいといった症状があります。

ご自宅でスマホやパソコンを使って簡単に視聴できます

座長 奈良県立医科大学 脳神経内科学 教授

杉江 和馬 先生



〈14:00~14:45〉

NMOSD(視神経脊髄炎スペクトラム障害)について

奈良県立医科大学
脳神経内科学 講師

桐山 敬生 先生



〈14:45~15:30〉

ALS(筋萎縮性側索硬化症)について

天理よろづ相談所病院
脳神経内科 副部長

野寺 裕之 先生



お申し込みと視聴までの流れ

- ①よみうりカルチャー大阪のホームページから視聴をお申し込みください。お電話などでの申し込みはできません。

<https://www.ync.ne.jp/osaka/health/>

スマホや
タブレット

自宅の
パソコンで

かんたんに
視聴
できます

よみカル大阪

検索



- ②お申し込みが完了した方に当日の視聴用URLを記載した自動返信メールが届きます。

お申し込みを完了後、24時間以内に自動返信メールが届かない方は、下記の「お問い合わせ先」までお電話にて、お問い合わせください。

※講座に関するご連絡はすべてメールでの送付となります。パソコンから送られるメールを受信拒否に設定されている方は「online_l@oybc.co.jp」から届くメールが受け取れるように設定を変更してください。

- ③当日、メールに記載のURLをクリックしてご視聴ください。

※お客様のネット環境による不具合やその他アプリの障害が起きた場合には、当社は責任を負いかねます。

※第三者との講座URLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載は著作権の侵害になりますので、固くお断りいたします。



お問い合わせ TEL:06-6361-3325 (受付時間 平日10:00~17:00、土日・祝日除く)

お客様の個人情報は、個人情報保護法及び大阪読売サービス株式会社の個人情報取り扱い方針に基づき厳重に管理し、適正に取り扱います。詳しい内容については大阪読売サービス株式会社のホームページ(<https://www.oys.co.jp/company/privacy/>)をご覧ください。

よみうりカルチャー
OSAKA